

くらしき
kurashiki
市議会だより
Vol.145

発行

令和4年12月1日

議会事務局議事調査課

倉敷市西中新田 640

TEL (086) 426-3706

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会

検索



祝！表紙写真の募集開始 2 周年 P 8

今号の表紙写真

タイトル：「みらいをてらす」

コメント：これからの未来が、この通路のように
明るく照らされることを願っています

撮影場所：阿知

撮影者：まちお 様

【9月定例会の概要】

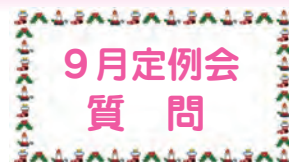
市政のヨコが聞きたい（議員質問） P 2

議案等審議状況 P 6

市議会からのお知らせ P 7

表紙写真の募集案内 P 7

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。
次回も皆様の力作をお待ちしております。（P 7をご覧ください）



市政の
ココが
聞きたい

学校・教育



新風くらしき
尾崎 勝也



LINEを使った子どもの悩み
相談に取り組むべきでは

子どもたちの心の声を拾い上げるため、LINEを使った悩み相談が多くの自治体で効果を上げていると聞く。市でも取り組む必要があるのでは。

市 青少年育成センターによる
メール相談を実施している

LINEなどによる相談受け付けはしていないが、青少年育成センターによるメール相談を実施している。引き続き、学校を通じて配布する相談窓口紹介ちらしにより、さまざまな相談窓口の周知を図るとともに、今後も相談体制の充実に努める。



青空市民クラブ
小郷 ひな子



登下校での児童・生徒の身体的
負担を軽減するための配慮を

教科書の大判化やパソコンの持ち帰りなどで、子どもの登下校での身体的負担が増していく。負担軽減、安全面の観点から、携行品は必要な物のみ持ち帰るよう、適切に配慮すべきでは。

市 児童・生徒の負担軽減を
踏まえた指導を行っている

携行品に係る配慮についての国からの通知を受け、持ち帰る物と学校に置く物を工夫するよう各学校に通知し、児童・生徒の負担軽減を踏まえた指導を行っている。引き続き、児童・生徒の安心・安全な通学を指導する。



ランドセルのほかにたくさんの荷物を持って登校する小学生



未来クラブ
原田 龍五



小・中学校の適正配置計画の
基本方針はいつ示されるのか

小・中学校の適正配置等について、前回質問してから1年6カ月が過ぎた。基本方針策定作業の進捗状況と、方針が示される時期は。また、策定に当たり、外部有識者へ諮問する予定は。

市 令和4年度末の策定を
目途に取りまとめたい

現在、庁内横断型のワーキンググループで作業を進めているが、並行して、外部有識者などから成る検討委員会の準備を進めている。なお、基本方針素案は、令和4年度末の策定を目的に取りまとめる。



くらしき創生クラブ
時尾 博幸



大規模幼稚園を優先したエア
コン設置を進めては

すべての保育室に早期のエアコン設置が求められるが、まず今年度は、園児数が100人超の大規模園を優先し設置しては。

市 各園の保育環境の状況を踏
まえ必要な暑さ対策を検討する

預かり保育を新たに行う保育室、昼食時に使用する遊戯室へのエアコン設置を完了したほか、今年度は、園児数が多く、昼食時に時間差を設けるなどの密を避ける工夫をしている4園に各1室ずつ増設を進めている。各園の保育環境の状況を踏まえながら、必要な暑さ対策を検討する。



未来クラブ
矢野 周子



レトルト調理機導入について、
どのような検討をしたのか

食物アレルギーのある児童・生徒に代替食を提供するためのレトルト調理機導入は、先進的な取り組みと考える。これまでどのような検討をしてきたのか。

市 代替食の調理法や保管、配送
など、さまざまな検討をした

食物アレルギーがある児童・生徒が増加傾向にあるため、代替食の調理法や保管、配送などの安全面や手法について、検討を重ねてきた。導入するレトルト調理機も活用し、少量多種の

代替食の提供を安全性最優先で慎重に進めていく。



日本共産党
倉敷市議会議員団
田辺 牧美



給食でのレトルト調理機の導入に当たり、国に照会したのか

9月補正予算に倉敷中央学校給食共同調理場へのレトルト調理機導入費用が計上された。初めてのことをするわけだが、所管の文部科学省に照会したのか。

国の見解は示されている

国の見解は令和元年の通知で示されており、学校設置者が基準に照らして適切な衛生管理が確保できると判断する場合、学校給食衛生管理基準に記載されている以外の方法を一律に排除するものではないとしている。実際に提供するに当たっては、安全性を確認しながら進める。

健康・福祉



くらしき創生クラブ
藤原 薫子



ヤングケアラー支援体制の構築に横断的な組織を

今後、さらに重要な課題となるヤングケアラーの見守り体制は。また、支援体制の構築には横断的な組織が必要では。

市 重層的な支援体制の枠組みも活用し、引き続き支援する

ヤングケアラーの見守りを地域にも担ってもらうため、市民への出前講座などで理解促進に取り組むほか、各機関と連携し必要な支援を行っている。今後は、各機関が横断的に連携して

支援を行う重層的な支援体制の枠組みも活用して情報の共有化を図り、引き続き支援していく。



新風くらしき
平井 俊光



民生委員のなり手の裾野を広げるための取り組みは

地域の見守り活動など民生委員の役割は欠かせないが、なり手不足と聞く。なり手の裾野を広げるための取り組みは。

市 定期的に広報紙へ記事を掲載するなど役割を知ってもらう

民生委員の役割を知ってもらうことなどが大切と考える。毎年、5月には広報紙で民生委員の役割や活動内容などを紹介し、民生委員・児童委員の日(12日)に本庁や各支所で懸垂幕を掲げている。また、3年に1度の一斉改選では、広報紙12月号で1ページを使い、お知らせしている。



公明党倉敷市議会
新垣 敦子



ひきこもり実態調査の方法を研究し、さらなる支援の取り組みを

他市では大規模な調査で、ひきこもりの実態把握に努めている。市もこの調査方法を研究し、誰一人取り残さない支援の取り組みをさらに進めるべきでは。



市 必要に応じて実態調査を含めた支援の手法を研究する

市では、複数の関係機関による多角的な立場で、個々の支援の検討を積み重ねている。これ

らで得たひきこもり状態の実態や傾向、当事者の支援ニーズも踏まえ、より効果的に支援できるよう、必要に応じて実態調査を含めた支援の手法を研究する。



新風くらしき
芦田 泰宏



日常生活自立支援事業の拡充に向けて市にできることは

認知症高齢者や知的障がい者などの金銭管理や各種手続きなどを手伝う日常生活自立支援事業の支援員が不足している。社会福祉協議会の事業だが、拡充に向け市が側面支援できないか。

市 市民後見人の養成を通じ、事業の拡充につなげる

地域で成年後見人などを担う市民後見人を社会福祉協議会と連携し養成している。希望する市民後見人は日常生活自立支援事業支援員としても活動しており、事業の

拡充につながる。今後
も養成を進め側面支援に努める。





新政クラブ
瀧本 寛



AEDは夜間に持ち出し可能な場所に移送すべきでは

市内の公共施設
244カ所に設置の
AEDのうち、夜間
に持ち出し可能な台
数は。また、夜間に持ち出せないものは移設の必要があると考えるが、どうか。



市設置者に対しガイドラインの周知に努める

小・中学校など116カ所で夜間の持ち出しが可能。市ホームページなどで設置場所を広報するとともに、設置者に対し、可能な限り誰もが24時間使用できることが望ましいとされる「AEDの適正配置に関するガイドライン」の周知に努める。

環境・商工



公明党倉敷市議員団
数田 尊典



食品廃棄ゼロエリア創出の推進モデル事業に応募すべきでは

学校給食共同調理場を、食育や廃棄物の3R促進を図る施設として、市民に示すことが重要。国が募集している、3R推進の食品廃棄ゼロエリア創出の推進モデル事業に応募すべきでは。

市令和5年度に向け応募を検討

倉敷中央学校給食共同調理場では、導入予定のレトルト調理機を活用し、旬の時期に大量に採れる食材や、規格外野菜の一次加工について検討を始めたいと考えており、推進モデル事業については、令和5年度に向けて応募を検討する。




日本共産党
倉敷市議会議員団
三宅 誠志



今後の自己託送事業の計画は

整備中の（仮称）倉敷西部クリーンセンターで、今後発電を行

う予定と聞くが、自己託送事業も併せて行う計画か。その場合、施設のCO2削減量の見込みは。

市水島清掃工場での事業を踏まえて今後導入を検討する

令和4年度に水島清掃工場で自己託送を行い、電力需給のバランスがうまくいくかなど、状況を見て今後の導入を検討する。CO2削減量は、水島清掃工場が年間約252トン、令和7年度に稼働予定のクリーンセンターが年間約460トンを見込む。

※自己託送・・・発電設備を持つ者が、その設備で発電した電気を他の自己施設へ送電し使用すること



新政クラブ
松成 康昭



原油価格高騰対策家庭用電気自動車導入支援事業の対象者は

原油価格高騰に加え、ゼロカーボンにも資する家庭用電気自動車の購入経費に対する補助金の対象者や期間などは。

市内に住民登録がある個人や個人事業主で、1人1台

補助額は1台あたり15万円で300台分を予定。補助対象者

は、市内に住民登録がある個人や個人事業主で、1人1台。対象車両は、令和4年4月1日以降に新規に車両登録された電気自動車で、申請期限は令和5年2月28日までとする。




日本共産党
倉敷市議会議員団
田口 明子



中小企業振興基本条例の制定を

地域の持続的発展を実現するためには、地域経済を支える中小企業などを重視した施策への転換が重要である。中小企業の重要性を市全体の共通認識とするとともに、中小企業振興基本条例の制定を求める。

市条例の制定は引き続き検討する

市では、第七次総合計画の市の施策における基本方針や商業活性化ビジョンに示した基本戦略に基づき、商工団体、金融機関などと連携して中小企業の支援に取り組んでいる。条例の制定については引き続き検討する。



新政クラブ

大守 秀行



再整備中である水島緑地福田公園の工事の進捗状況は

現在、再整備中である水島緑地福田公園の、工事の進捗状況および今後の工事予定は。

市 現在、人工芝と天然芝のサッカー・ラグビー場を整備中

令和4年



人工芝の敷設など、サッカー・ラグビー場の整備が進められている水島緑地福田公園

度中の供用開始を目指し、陸上競技場跡地に人工芝のサッカー・ラグビー場を整備中。また、天然芝のサッカー・ラグビー場は、令和5年度中の供用開始に向け、外周に防球ネットを整備中。令和5年度以降は、スポーツ施設周辺の園路などの整備を進め、市民に快適なスポーツ環境を提供する。



公明党倉敷市議員

中西 善之



市の空き家対策への取り組みは

全国的に空き家が増える中、他市では、空き家バンクの設置や改修費用の助成、リフォームした空き家の低賃金での貸し出しなどに取り組んでいる。市もさまざまな取り組みが必要では。

市 空き家バンク制度の年度内運用開始に向け準備している

平成29年度から空き家対策の総合相談会などを開催しており、令和3年度からは、居住誘導区域内の空き家改修費用の助成を始めた。また、年度内に空き家バンク制度を創設し、運用開始できるよう準備を進めている。



未来クラブ

山畑 滝男



市立図書館への指定管理者制度の導入は既に決定しているのか

市立図書館への指定管理者制度導入に関するこれまでの議会質問に対し、市は一貫して「民間活力の導入」という言葉を使い答えている。民間活力の導入、

つまり指定管理者制度の導入は既に決定しているのか。

市 現時点では決定していない

市立図書館の今後の運営方針は、民間活力の導入も視野に入れている。現在、市民アンケートや図書館協議会の意見を参考に検討しており、現時点で、指定管理者制度の導入は決定していない。



防災・総務



公明党倉敷市議員

井出 妙子



下水道管などの耐震化の現状は

南海トラフなど巨大地震では、上下水道への影響が考えられるが、下水道管など施設の耐震化の現状は。また、今後は仮設トイレの配置なども市の地震対策事業計画に盛り込むべきでは。

市 現在の下水道管路の耐震化率は91・6%まで進んでいる

現在の下水道管路の耐震化率は91・6%で、市内4カ所の下水処理場では、地震時でも公衆衛生上必要な下水処理が行えるよう、先行してポンプ機能と消毒機能を確保している。今後、仮設トイレの配置についても計画的に進める。



日本共産党倉敷市議会議員団

末田 正彦



旧統一協会及び関連団体への今後の対応についての見解は

旧統一協会および関連団体の活動にお墨付きを与えないためにも、市がこうした団体と関係を持つてはならないと考えるが、今後の対応についての見解は。

市 今後の後援などは行わない

旧統一教会は、社会的に問題が指摘される団体と認識しており、今後の後援などは行わない。民間団体が主催する行事への後援などを審査する際には、行事の目的および内容が適切かを精査するとともに、主催者およびその関連団体についても社会的に問題がないか慎重に審査する。

議案等審議状況

(○：賛成 ×：反対)

創一くらしき創生クラブ 未一未来クラブ 公一公明党倉敷市議団 政一新政クラブ
風一新風くらしき 共一日本共産党倉敷市議会議員団 青一青空市民クラブ 無一無会派議員

● 市長提出議案など (予算案6件、条例案18件、事件案11件、人事案2件、決算12件、報告3件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載)

件 名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
令和4年度倉敷市一般会計補正予算(第3号) 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費として、PCR検査委託料や患者の健康管理業務などの経費の追加分、感染症拡大防止のため高齢者施設の従事者に抗原検査を実施する経費など。物価高騰対策に要する経費として、水道料金の基本料金2期分(4カ月分)相当額を市が負担する家庭・企業への経済支援や、原油価格高騰対策、ゼロカーボンにも資する家庭用電気自動車の購入経費に対する補助金。地域経済活性化策に要する経費として、インバウンド回復に向けた観光プロモーションの経費、農業経営収入保険に加入して経営の安定化を図る農家に保険料の一部を助成する経費など。浸水対策として河川、排水機場、ため池の改修などを行う経費。移住定住を促進するため児島下津井地区に地域密着・交流型の滞在施設を整備する経費。食物アレルギーのある児童・生徒に代替食を提供するためレトルト調理機を導入する経費など、約109億3,400万円の増額を計上。また、ゼロカーボンシティの実現に向けて、水島清掃工場で発電した電気を他の公共施設へも供給するための自己託送支援業務委託料、公立認定こども園や小学校の調理業務委託料、(仮称)児島学校給食共同調理場整備運営事業費などについて債務負担行為を設定。 (×のところは、給食調理場整備は自校直営方式で行うべきであり、調理業務の民間委託、PFI手法は認められないなどとして、茶屋町小学校調理業務委託事業、レトルト調理機購入、(仮称)児島学校給食共同調理場整備運営事業、公立認定こども園調理業務委託事業について反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
令和4年度倉敷市一般会計補正予算(第4号) 国の「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」の給付決定に伴い、住民税非課税世帯などに対して、1世帯につき5万円を給付するための事業費、約32億8,100万円の増額を計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度倉敷市一般会計補正予算(第5号) 国が「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を創設したことに伴い、エネルギーなどの価格高騰の影響を受けている福祉サービス事業所や農業者、中小企業者などの経営を支援するための経費、食料品価格高騰の影響を受けている子育て世帯の小中学校給食費1カ月分を市が負担するための経費、G7労働雇用大臣会合の開催に向けた準備経費など、約15億4,700万円の増額を計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
(仮称)倉敷学校給食共同調理場・防災備蓄倉庫整備運営事業契約の締結について (×のところは、PFI方式での事業実施、給食調理場を共同調理場方式で整備することについて反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度倉敷市一般会計歳入歳出決算の認定について (×のところは、少年自然の家PFI施設整備運営事業費、共同調理場建設費、倉敷駅付近連続立体交差事業費、企業立地促進奨励金について反対。)	認定	○	○	○	○	○	×	○	○

● 請願 (請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見)

件 名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための2023年度政府予算に係る意見書の提出について (内容は下記の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○

● 議員提出議案

件 名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための2023年度政府予算に係る意見書の提出について 2023年度政府予算編成において、35人学級を早急に実現し、また、30人学級などさらなる少人数学級について検討すること、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること、少人数学級実施のための加配を削減しないこと、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることが実現されるよう強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

会 派 構 成

【くらしき創生クラブ】

荒木 竜二
伊東 裕紀
北畠 克彦
時尾 博幸
難波 朋裕
藤原 薫子
三村 英世
森 守
守屋 弘志

【未来クラブ】

赤澤 幹温
大橋 賢
片山 貴光
原田 龍五
矢野 周子
山畑 滝男
若林 昭雄
※ 中西 公仁
議長のため採決に加わらず

【公明党倉敷市議団】

井出 妙子
生水 耕二
梶田 省三
中西 善之
新垣 敦子
藪田 尊典
※ 仙田 貴孝
今期定例会欠席

【新政クラブ】

大橋 健良
大守 秀行
塩津 孝明
瀧本 寛
松成 康昭

【新風くらしき】

芦田 泰宏
尾崎 勝也
中島 光浩
日向 豊
平井 俊光

【日本共産党倉敷市議会議員団】

末田 正彦
田口 明子
田辺 牧美
三宅 誠志

【青空市民クラブ】

小郷ひな子
齋藤武次郎
藤井 昭佐

【無会派】

秋田 安幸
塩津 学

(無会派：会派に属さない議員)

● 予算決算委員会からの意見

[全会計共通]

* 甚大な被害を受けた真備地区においては、被災者が一刻も早く、安心した生活を取り戻せるよう真備地区復興計画を着実に推進していくとともに、他地区においても、市民の生命・財産を守る防災・減災対策を中心とする公共事業の確実な遂行に努められたい。

* 各種未収金の収納について努力が続けられているが、引き続き、財源の確保および負担の公平性の見地から、確実な収納に努められたい。

[一般会計]

* 県営工事負担金に係る本市への負担金のうち、都市計画事業の負担率について、県内他市と同じ水準の100分の30に軽減するよう県に強く要望されたい。

* 国、県補助の確保に積極的に努めるとともに、事業の計画・推進に当たっては、限られた財源を効率的に活用されたい。

* 県の医療費公費負担補助事業の補助率は、全国の中核市で最低の補助率であり、県内他市と同じ水準の2分の1へ戻すよう県に強く要望されたい。

* 全ての学校の必要な箇所へのエアコン設置を、一日も早く実現できるよう努められたい。

[特別会計]

(国民健康保険)

* 国民健康保険の安定的な事業運営に向けて、県内他市とも連携を図り、国および県に対し財政措置の拡充を求めるなど、必要な財源確保に努められたい。

* 国保特定健診について、さまざまな対策の実施により、受診率は向上しているが、その趣旨が一層理解されるよう周知に努め、さらなる受診率の向上に向け、引き続き努力されたい。

(介護保険)

* 減免制度および調整交付金について、地方の実態を反映した介護保険制度の見直しを国に対し申し入れされたい。

* 地域密着型特別養護老人ホームなどの施設の整備や支援の充実など、必要なサービスを必要な時に受けられる体制の整備をすすめ、待機者が解消されるよう、関係機関に強く申し入れされたい。

(後期高齢者医療)

* 後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るため、保険料の上昇を抑制する措置を継続するとともに、国の責任において十分な財政措置を講じることが申し入れされたい。

市議会からのお知らせ

* 市議会に傍聴に来られる皆様へ

【本会議・予算決算委員会】 定員64人（先着順）

低層棟4階傍聴席入り口で傍聴券に記入してご入場ください。

車いすスペースもあります。団体でお越しの場合は、3階の議会事務局受付で団体手続が可能です。

※定例会は年4回開催されます。臨時会が開催されることもあります。

【委員会（予算決算委員会を除く）】 定員5人

委員会開会の15分前までに議会事務局受付で傍聴受付票をご提出ください。希望者多数の場合は抽選になります。

※各常任委員会は月に1回程度開催されます。日程は、開催の約2週間前に決まり、ホームページなどでお知らせします。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況などにより、対応を変更する場合がありますので、ご了承ください。

倉敷市議会 第4回定例会日程（予定）

月	日（曜日）	会議日程
12	2（金）	本会議：開会、議案上程、提案理由説明
	8（木）、9（金） 12（月）	本会議：質問
	13（火）	本会議：質問 委員会：予算決算
	14（水）	委員会（予算決算分科会） ：市民文教・文化産業
	15（木）	委員会（予算決算分科会） ：総務・建設消防
	16（金）	委員会（予算決算分科会） ：保健福祉・環境水道
	20（火）	委員会：予算決算
	22（木）	本会議：委員長報告、議決、閉会

※正式には開会予定日の1週間前に開催される議会運営委員会で決まります。

次号の表紙写真を募集します！！

あなたのお気に入りの1枚を送ってください。ご応募お待ちしております！

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載いたします。

- 募集期間 （令和4年12月期募集） **令和4年12月1日（木）～令和5年1月20日（金）**
- 応募方法

（1）応募者氏名（ペンネームを希望される場合も連絡先と氏名が書いてあることが必要です。）

（2）電話番号 （3）撮影場所 （4）作品タイトル （5）作品へのコメント（※任意 50文字以内）
を明記の上、写真データ（目安1MB～10MB）を提出してください。

【メールの場合】 必要事項を入力の上、写真データを cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp までお送りください。

【郵送の場合】 写真データを記録したCD-Rなどの記録メディアに、必要事項を記入した紙を添えて、〒710-8565 倉敷市西中新田 640 倉敷市議会事務局議事調査課宛に郵送してください。

※必ず写真データで提出をお願いします。現像したものや印刷したものなどで提出の場合は掲載できません。

※ご応募いただいた写真データなどは返却いたしません。採用作品の発表は、紙面への掲載をもってかえさせていただきます。

※詳しくは、市議会ホームページ（市議会だより表紙写真募集案内）をご覧ください。



祝

表紙写真の募集開始 2周年



令和2年12月号で、市議会だよりの表紙写真の募集を始めてから2年が経ちました。毎回、たくさんの魅力あふれる写真をご応募いただきありがとうございます。これまで、8つの作品に表紙を飾っていただきました。

このたび、2周年の節目を迎えるにあたり、応募くださった皆さまへの感謝を込めて、いずれも素晴らしい応募作品の中から、一部ではありますがご紹介します。



市議会だよりの表紙写真を募集します！

あなたならではの視点で倉敷の魅力を写真に収め、お送りください。たくさんのご応募お待ちしております。応募についての詳細は7ページをご参照ください。